

フキアリの行く

松平系 直系十四代目 子孫の娘

と言、ていば 玉木さん、のう手紙が来た

ふじ高松 三回、の集りの福のうたが

そりうう存ニとは 是いつに存り

それでも三名 ありううたそうだ

それ玉木のくに 私の子とりのおしえたと

言、ていば 我念存り、その音達の

記憶は存り

玉木さん、けふの会、三人会

とか、ウヤウヤ、のうた

お十おすおて、いろく、存さ、てい、て

すじい、す、と思、てい、

い、た、た、い、左、手、紙、

昨日、す、と、目、を、通、し、玉、木、

け、を、言、い、た、り、わ、わ、う、あ、い、

今朝、くり、か、え、せ、し、う、う、か、え、と、

や、う、と、意、図、か、少、し、の、か、め、た、

私の判断、か、た、ふ、い、の、か、

彼女の記憶、か、不、等、朋、友、の、か、

年より 四季の予報のやりとりは
国産

と書いて 下へ が いよいよ 言葉

云々から 9月 7日

伊が いろいろの いろいろ

このより 自然に やりとり

行く 行く 行く

ひとつ 7月 7日

残念 自然に 7月 7日

2024
4/7